

広報

ふじ

平成21年

7 | 5

No.966



もくじ

- ② 自転車生活のスヌム
- ⑥ 皆さんの声を富士市の子育てに
- ⑧ 国民文化祭ボランティア・作品募集
- ⑨ 放課後子ども教室
- ⑩ 市立看護専門学校入学生募集／河川愛護月間
- ⑪ 暮らしのたより
- ⑬ 富士市写真館

鮎釣り 6月16日 富士川 (富士川橋南)

自転車生活のススメ

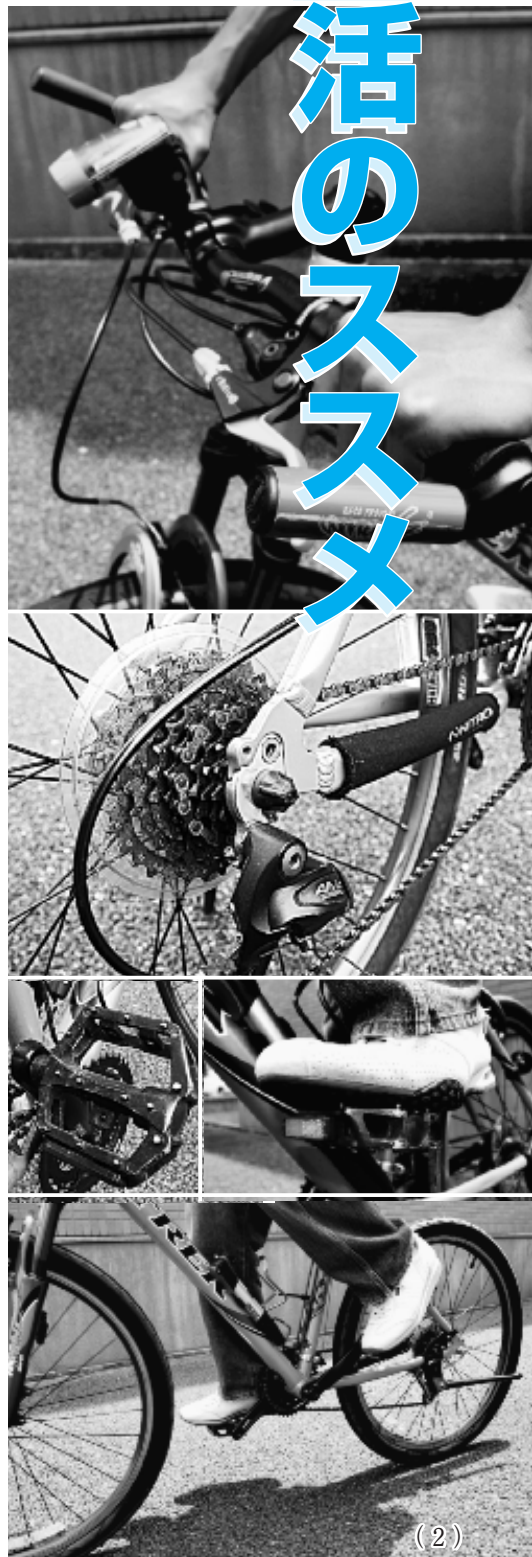
皆さんは、ふだん自転車に乗っていますか？多くの人が子どもころから乗っていて、身近な乗り物である自転車。

今回は、その自転車について特集します。

自転車のよさは？

自転車に乗る目的は皆さんさまざまだと思います。近所に買い物に出かけたり、通勤・通学に使ったり、友達とサイクリングしたり…。

「自転車のよさ」って何でしょう。ふだん何げなく乗っている自転車のよさを改めて考えてみませんか？



1 環境によし！

地球温暖化防止につながります

私たちは普通に生活しているだけでCO₂（二酸化炭素）を排出しています。家庭から出るCO₂は全体排出量の約5分の1を占め、とても多いんですよ。

CO₂は、生ごみを減らしたり、電気を節約したりと、生活を少し見直すことで減らせます。自転車の使用もその一つです。自動車に乗る数回のうち1回を自転車にかえれば、温暖化防止につながります。皆さんも自転車でききるエコ生活を始めてみてください。

2 健康によし！

手軽にできる運動の一つです

私は8年前から自転車通勤をしています。初めは運動目的ではなかったのですが、今では筋力がつき、手軽にできる運動だと感じています。自転車は足だけの運動のように見えますが、腕やお腹など全身を使っているんですよ。昨年ぐらいいから、会社で自転車通勤をする人がふえてきました。みんな、ガソリン価格の高騰がきっかけだったようですが、今では健康のためになっているようですね。

3 心によし！

自転車に乗って気分転換を

私は、以前実業団の自転車選手でした。自転車のよさを伝えたくて、引退後に自転車店で働くようになりました。店には、気軽に自転車を楽しみたいと思って訪れる人が多いですね。ほとんどの皆さんが、自転車に乗っている間は無心になって気分転換ができると思います。仲間と出かけたり、一人ですらっと出かけたりと、楽しみ方は人それぞれですが、乗ってみると自転車の気持ちよさをきくと実感できますよ。



ストップ
富士市STOP温暖化地域協議会
とある
土屋 亨さん
(宮島)



富士市体育指導
委員
伏見 和仁さん
(三ツ沢)



自転車店を営む
森 正和さん
(入山瀬)

自転車の ここがよい！

バスや電車だと待ち時間があるけど、自転車は自分が帰りたいときに帰れるからいいですね



自転車通学している
石井みのりさん
(鈴川中町)

近所だと歩いて行くけど、少し遠くへは自転車でいきます。いい運動になりますね

自転車で買い物に行く

木俣節恵さん
(中里)



自転車で通園している

日向美智さん
遥人くん
(平垣本町)

自転車に乗りながら、きょうあったことを話したり、川のカルガモなどを見たりと、子どもとスキンシップできますよ

同じ通勤路でも自転車で走ると、季節の花や風、臭いなどを五感で感じることができますね

自転車で出かけている
菊池治さん
(水戸島元町)



自転車のおかげで行動範囲が広がりますね。遠くにだって自転車で出かけていますよ

自転車通勤している

堀尾由茂さん
(今泉)



自転車で遊んでいる

中村将大くん
(中野)



弟と自転車に乗って遊んでいるよ。自転車で走ると風が気持ちよくて楽しいよ

乗ること自体が楽しい

私が自転車生活を始めたきっかけは、4年前に伊豆で行われた自転車競技を見に行ったときのこと。自転車選手を目にして格好いいと思い乗り始めました。私にとって、自転車の一番の魅力は、「思いのほか進む」ということ。タイヤの幅が細い自転車で走ったときの路面から受ける抵抗感の小ささ、ペダルを回した以上にスピードが出る感じはとても爽快で、自転車に乗ることが楽しくて仕方がなくなり

ラジオエフ Radio-fナビゲーター 伊藤 慶さん(今泉)

ました。

メタボ解消やエコに

現在、週2回は自転車に乗っています。本当は週4回くらい乗りたいんですけど…。

平日は50キロメートル、休みの日は100キロメートルくらい走り、伊豆や芝川方面などによく行きます。持久力もついたり、ご飯もおいしい。自然にメタボ解消や健康につながっていきます。さらにはエコにつながれば、ますますいいですね。



あなたの乗り方は正しい？

自転車は運転免許証のいらぬ乗り物です。でも、交通ルールは法律できちんと定められています。あなたの乗り方は大丈夫ですか？



たかが自転車、されど自転車

自転車は、手軽で便利な乗り物です。しかし、乗り方次第で大変危険な乗り物にもなります。

昨年、市内では自転車のかわった交通事故死事故が6件発生しました。自転車事故というと、自転車は被害者だと思いがちですが、加害者になることも多くあります。自転車を利用する場合には、いつでも歩行者や自動車と一緒に道路を通行していることに気を配りながら走ることが大切です。

自転車を歩行者感覚で乗っている人を多く見かけますが、自転車は自動車と同じ「車両」です。人が運転する乗り物です。一時停止の場所や見通しの悪い交差点では必ずとまり、左右の安全確認をすることが自分自身の安全につながります。一人一人がルールを守って安全な乗り方をしてほしいですね。



富士警察署主幹 交通安全指導員 天野 智津美さん

<p>8 お酒を飲んだ後、自転車で帰る</p>	<p>4 「止まれ」の標識は自転車には関係ない</p>	<p>○×クイズに挑戦</p> <p>自分の自転車ルールをチェックしてみよう。次の10項目は正しいか、○か×でお答えください。</p>
<p>9 この標識があるときは歩道を走ってもよい</p>	<p>5 4歳未満児を背負って乗る</p>	<p>1 車道では左側通行</p>
<p>10 広い道なら、並んで走ってもよい</p>	<p>6 ヘルメット着用は6歳以下まで</p>	<p>2 音楽などを聞きながら走る</p>
<p>答え 1○ 2×禁止 3○ 児童・幼児や70歳以上の人は歩道を通行できます 4×必ずとまりましょう 5○おんぶひもなどでしっかりと背負い、ヘルメットも忘れずに 6×13歳未満の子どもはかぶりましょう 7×禁止。日傘も禁止です 8×禁止 9○ただし、歩道はあくまで歩行者優先 10×禁止。縦一列で走りましょう</p>	<p>7 雨の日は傘を差してもよい</p>	<p>3 例外はあるけれど原則は車道を走る</p>
<p>10点 ルールは合格。今後もルールを守って運転しましょう 7~9点 ルールを再度確認してから運転しましょう 6点以下 運転注意！交通ルールをきちんと勉強しましょう</p>		

あなたも自転車に乗ろう

自転車が家の物置に眠っている人、ときどきしか乗らない人はいませんか。週に1回だけでも、皆さんの暮らしの中に自転車を取り入れてみてはいかがでしょうか。

自転車は奥が深い

私は、ほとんど毎日自転車に乗っていますね。どこかに行くとき、以前は移動手段としてまず自動車を思い浮かべましたが、今では自転車が主な移動手段になっています。

自転車の乗り始めてみて、そのよさを改めて実感するようになりました。運動不足の解消だけでなく、いい気分転換にもなっていますよ。また、今まで環境のことなど余り考えたことがなかったのですが、自転車生活を始めた



静岡県サイクリング協会
木原 裕史 さん(天間)

ことで、エコも意識するようになりました。

自転車の楽しさを知ってほしい

自転車に乗るときはただ楽しむだけでなく、交通ルールもしっかり守らなければなりません。私が特に心がけているのは、歩行者がいるときはゆっくり走ること。また、交差点や路地などでは危険を予測しながら走っています。みんなで気を配っていただけたいですね。

自分でもここまで自転車が好きになるとは思っていませんでした。自転車の楽しさをぜひ皆さんにも味わってほしいですね。まずは家にある自転車に乗って楽しさを実感してみてください。



チェック!!

自転車を盗難から守る

現在、市内で自転車盗難が多発しています。昨年からふえ始め、発生件数の増加率は県内トップ。ことし5月末までの発生件数は既に前年に比べ55件も多くなっています。あなたの自転車を守るために、次のことを心がけましょう。

自転車は必ず2ロック!

複数のかぎをかけると物理的に盗まれにくくなります。また、自転車泥棒のやる気をなくす視覚的な効果もあります。

ただし、2つ目は違う種類のかぎをかけましょう。



必ず防犯登録を!

防犯登録をするとシールを張るので、盗難防止に視覚的な効果があります。万が一盗まれたときにも自転車の早期発見・返還につながります。自転車販売店などにある登録所で防犯登録をしましょう。



きょうから皆さんも自転車生活を始めてみませんか？
いつもと違った風景を見ることができ、新しい発見があるかもしれませんよ。

※皆さんの声を

※富士市の子育てに



市は、富士市で生まれ育つすべての子どもたちが、明るく、健やかに、生き生きと生活できる環境づくりを実現するためにアンケート調査を実施しました。
結果がまとまりましたので、その一部をお知らせします。

※調査結果の比率は、百分率で表示し、小数点以下第2位を四捨五入してありますので、合計が100%にならない場合があります。

1 富士市次世代育成支援計画二ニース調査

対象

就学前児童(0～5歳)の保護者1800人
小学生(1～6年生)の保護者1200人

抽出方法

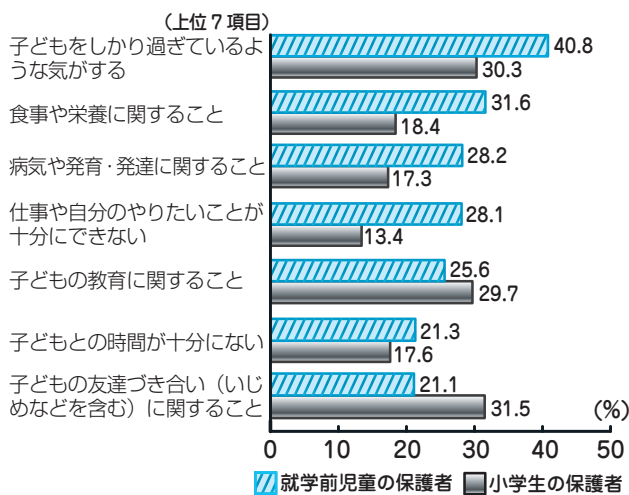
合計3000人を無作為に抽出

調査期間 平成21年2月27日～3月9日

有効回収数(率) 2271 (75.7%)

Q 子育てに関して日常で悩んでいること、気になること(複数選択)

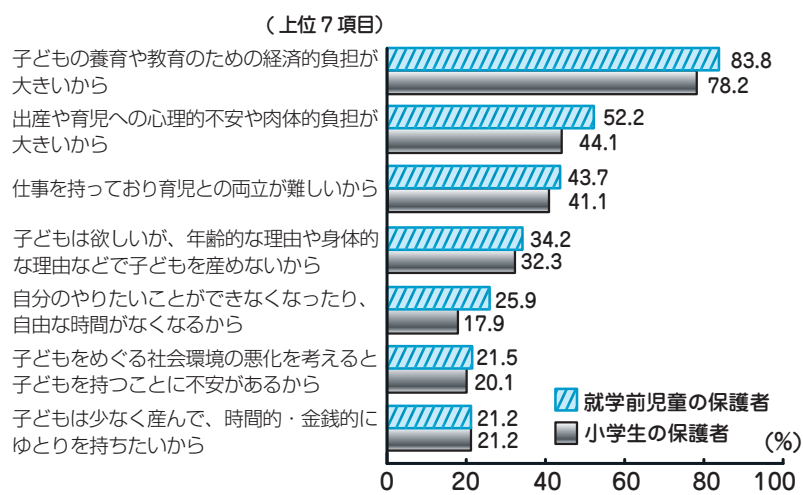
就学前児童の保護者は、「子どもをしかり過ぎていような気がする」が40.8%、小学生の保護者は、「子どもの友達つき合い(いじめなどを含む)に関すること」が31.5%で最も多くなっています。



Q 実際にいる子どもの数が少ない理由(複数選択)

「子どもの養育や教育のための経済的負担が大きいから」と答えた保護者は、就学前児童の保護者の83.8%、小学生の保護者の78.2%で、ともに最も多くなっています。

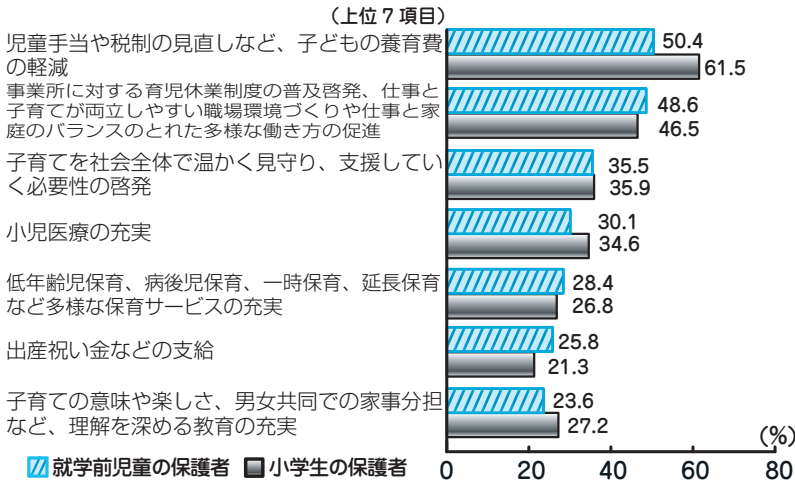
次いで、就学前児童・小学生の保護者ともに、「出産や育児への心理的不安や肉体的負担が大きいから」、「仕事を持っており育児との両立が難しいから」、「子どもは欲しいが、年齢的な理由や身体的な理由などで子どもを産めないから」となっています。



Q 少子化の流れを変えるために、今後重要なと思うこと（複数選択可）

「児童手当や税制の見直しなど、子どもの養育費の軽減」と答えた保護者は、就学前児童の保護者の50・4%、小学生の保護者の61・5%とともに最も多く、半数を超えています。

次いで、就学前児童・小学生の保護者ともに、「事業所に対する育児休業制度の普及啓発、仕事と子育てが両立しやすい職場環境づくりや仕事と家庭のバランスのとれた多様な働き方の促進」、「子育てを社会全体で温かく見守り、支援していく必要性の啓発」となっています。



2 事業所アンケート調査
仕事と子育ての両立支援について

対象

市内に事業所がある企業2000事業所

抽出方法 無作為に抽出

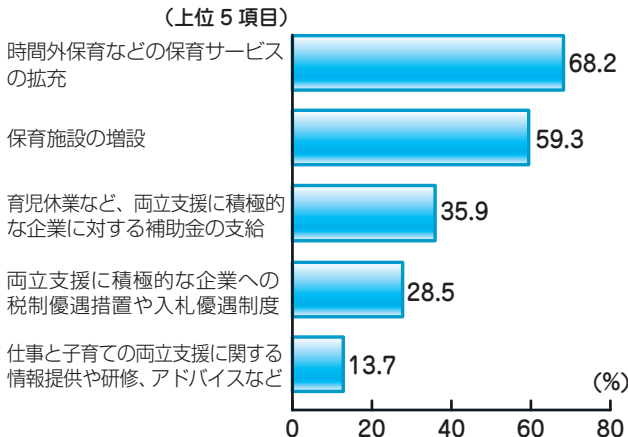
調査期間

平成20年11月25日～平成21年1月5日

有効回収数(率) 754 (39・2%)

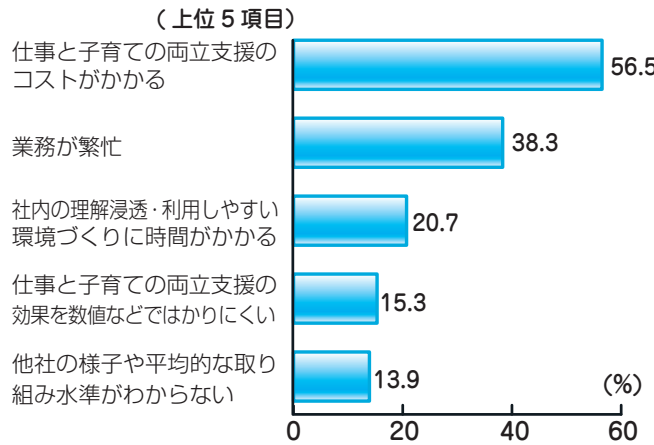
Q 仕事と子育ての両立支援に取り組む上で、市が行う支援・施策として効果的と考えるもの（複数選択可）

「時間外保育などの保育サービスの充実」と答えた事業所が68・2%と最も多く、次いで「保育施設の増設」が59・3%となっています。



Q 仕事と子育ての両立支援に取り組む上で、障害となっていること（複数選択可）

「仕事と子育ての両立支援のコストがかかる」と答えた事業所が最も多く、56・5%と半数を超えています。次いで、「業務が繁忙」が38・3%となっています。



自由意見（一部抜粋）

- ◆ 保育施設、時間外保育などのサービスを拡充して、安心して働ける環境を整えてください。
- ◆ 事業所として少子化対策に賛成だが、容易に実現できないのが現状。
- ◆ 親が子どもを連れていても安心して働ける職場をつくっていききたいと思っています。

家庭や地域の子育て力を

子育て支援については、育児がしやすい職場環境の整備や、充実した保育体制の構築、保護者の就労形態に即したきめ細かな保育サービスなど、子どもの年齢や各家庭の状況によって、要望が異なります。

多くの家庭では祖父母など身近な人の支援を受けて、子育てを行うなど、家庭や地域において「密接な支援や連携」が形成されています。今後市は、皆さんからのご意見を参考に、多様化するニーズに対応した子育て支援サービスの充実を図りながら、子育て支援の根幹である「家庭や地域の子育て力」がより大きな力となるよう事業を推進していきたいと考えています。



子育て支援課長 渡辺 敏朗

調査にご協力くださいました皆さん、ありがとうございました。皆さんからいただいた貴重なご意見を参考に、子育て支援を進めていきます。

なお、詳しい調査結果は、市ウェブサイトでごらんになれます。

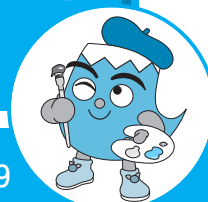
問い合わせ

子育て支援課 ☎(55)2731

FAX (51)0247

ボランティア・作品募集

各応募用紙・募集要項は、文化振興課及び各地区まちづくりセンターなどで配布しています。



ボランティア

★運営スタッフと一緒に汗を流しませんか？

活動期間 10月24日(土)～11月8日(日)

活動場所 各会場

活動内容 会場運営補助など

対象 高校生以上(高校生は保護者の同意が必要)で事前説明会に参加できる人

募集期限 7月31日(金) 必着

申し込み 申込用紙に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクスで文化振興課へ

事前説明会 9月9日(水) 19時～消防災庁舎7階大会議室

★あなたの自由な発想を文化・芸術作品にしてみませんか？

展示期間 10月24日(土)～11月8日(日)

展示会場 富士市交流プラザギャラリー

応募点数 1人1点 出品料 無料

募集期限 7月31日(金) 必着

申し込み 応募用紙に作品の仕様を記入し、直接または郵送、ファクスで文化振興課へ

※展示スペースなどの関係上支障がある作品や、応募者多数の場合は展示を調整する場合があります。

★あなたの体験を手紙にして、かぐや姫に送riませんか？

展示期間 11月3日(火)～8日(日)

展示会場 ロゼシアター展示室

テーマ 「家族を大切にしているわたしの体験」

応募点数 1人1点(未発表作品に限る)

出品料 無料

募集期限 7月31日(金) 必着

申し込み 応募用紙に必要事項を記入し、直接または郵送、ファクスで文化振興課へ

※展示スペースなどの関係上支障がある作品や、応募者多数の場合は展示を調整する場合があります。

★あなたの思い描く、かぐや姫のファッションデザインを募集します。

応募資格 11月7日(土)にロゼシアター小ホールで行われる最終審査会に、デザイン画をもとに衣装を製作し、出展できる人またはグループ

応募点数 1人または1グループで1点

出品料 無料

募集期限 8月31日(月) 必着

申し込み 応募用紙に必要事項を記入し、A3用紙のデザイン画(前後各1枚)を添えて直接または郵送で文化振興課へ

手紙文コンクール作品

★あなたの体験を手紙にして、かぐや姫に送riませんか？

展示期間 11月3日(火)～8日(日)

展示会場 ロゼシアター展示室

テーマ 「家族を大切にしているわたしの体験」

応募点数 1人1点(未発表作品に限る)

出品料 無料

募集期限 7月31日(金) 必着

申し込み 募集要項の裏面、またはA4版400字詰め原稿用紙1枚に手紙の形式で記入し、直接または郵送、ファクスで文化振興課へ

★あなたが思い描く、かぐや姫のファッションデザインを募集します。

応募資格 11月7日(土)にロゼシアター小ホールで行われる最終審査会に、デザイン画をもとに衣装を製作し、出展できる人またはグループ

応募点数 1人または1グループで1点

出品料 無料

募集期限 8月31日(月) 必着

申し込み 応募用紙に必要事項を記入し、A3用紙のデザイン画(前後各1枚)を添えて直接または郵送で文化振興課へ

★オリジナルキャラクターを描こう。

とき 11月3日(火) 文化の日

ところ 富士川ふれあいホール1階研修室

対象 小・中学生

定員 30人(先着順)

講師 あしざわまさひとさん(富士市出身、造形作家)

申し込み 8月3日(月) から受け付けます。電話で文化振興課へ

★講話社漫画編集者のアドバイスを受けられる「批評会」を開催します。

とき 10月31日(土)・11月1日(日)

ところ 富士川ふれあいホール1階会議室

応募点数 1人1点(未発表作品に限る)

募集期限 9月30日(水) 必着

申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・ジャンル(少年漫画・少女漫画・青年漫画に限る)・ページ数を記入し、文化振興課へ

創作マンガ批評会 持込マンガ

★講話社漫画編集者のアドバイスを受けられる「批評会」を開催します。

とき 10月31日(土)・11月1日(日)

ところ 富士川ふれあいホール1階会議室

応募点数 1人1点(未発表作品に限る)

募集期限 9月30日(水) 必着

申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・ジャンル(少年漫画・少女漫画・青年漫画に限る)・ページ数を記入し、文化振興課へ

※応募者多数の場合抽せん。

子どもマンガ教室参加者

★オリジナルキャラクターを描こう。

とき 11月3日(火) 文化の日

ところ 富士川ふれあいホール1階研修室

対象 小・中学生

定員 30人(先着順)

講師 あしざわまさひとさん(富士市出身、造形作家)

申し込み 8月3日(月) から受け付けます。電話で文化振興課へ

★講話社漫画編集者のアドバイスを受けられる「批評会」を開催します。

とき 10月31日(土)・11月1日(日)

ところ 富士川ふれあいホール1階会議室

応募点数 1人1点(未発表作品に限る)

募集期限 9月30日(水) 必着

申し込み 往復はがきに住所・氏名・年齢・電話番号・ジャンル(少年漫画・少女漫画・青年漫画に限る)・ページ数を記入し、文化振興課へ

※応募者多数の場合抽せん。

子どもマンガ教室参加者

★オリジナルキャラクターを描こう。

とき 11月3日(火) 文化の日

ところ 富士川ふれあいホール1階研修室

対象 小・中学生

定員 30人(先着順)

講師 あしざわまさひとさん(富士市出身、造形作家)

申し込み 8月3日(月) から受け付けます。電話で文化振興課へ

放課後子ども教室

やっつてるよ



工作



スポーツ
ドッジボール



花の
植えつけ



実験



みんな
下校



読み
聞かせ



工作

放課後子ども教室は、放課後や週末に子どもたちが安全で健やかに過ごすための場所を確保する文部科学省の事業です。市は、昨年度からこの事業に取り組み、今年度は10地区をモデル地区として、各地区まちづくりセンターを拠点に実施しています。

「放課後子ども教室」は、すべての子どものために

市の放課後子ども教室は、主に小学生を対象（地域によって異なります）に実施しています。

放課後や週末に、学校や各地区まちづくりセンターなどを活用して、地域の皆さんの協力を得ながら、体験活動・交流活動・学びの場などを提供することが目的です。

現在10地区で実施中

今年度は、伝法・浮島・富士南・丘・今泉・須津・富士見台・大淵・岩松北・広見地区の地区まちづくりセンターで、5月から実施しています。

内容ごっこ

工作、実験、スポーツ、読み聞かせ、映画鑑賞など、さまざまな教室を開いています。1年間を1つの学習課題に絞って行う地区や、さまざまな学習課題に取り組み地区など、趣向を凝らした教室を月に1〜2回の頻度で行っています。

地域みんな

教室の運営は、教室を支援する委員会や放課後児童クラブ、地域で活動するグループ・団体などの協力を得ています。事業内容の検討や子どもたちの安全対策など、事業全般にわたって地域の皆さんの協力をいただきながら、放課後子ども教室を開いています。

子どもは地域全体で育てることが大切です。この取り組みを通じて、地域の教育力と子どもたちの社会性がはぐくまれています。

問い合わせ 社会教育課

☎(55)2873
☎(53)8525

各地区の教室について詳しくは、各地区まちづくりセンターへ

※今年度の募集を締め切っている地区もあります。

平成22年度

市立看護専門学校 入学生募集

募集案内

学科 看護学科(3年課程)
定員 男女計40人

(推薦入学者を含む)

対象 高等学校を卒業した人(見込みを含む)または、文部科学大臣が同等以上の学力を有すると認定した人

試験日 ①平成22年1月20日(水)
②平成22年1月21日(木)

(①学科試験・小論文、②面接)

受験料 6000円

申し込み 12月11日～25日までに、入

学願書を市立看護専門学校へ

※詳しくは、募集要項(市立看護専門学校で配布)をごらんください。募集要項の送付を希望する人は、市立看護専門学校へお問い合わせください。

看護の道を目指す皆さんを募集します。学校見学説明会にもぜひご参加ください。

学校見学説明会

とき 7月26日(日) 13時～16時

ところ 市立看護専門学校

内容 学校説明、教育方針の内容、学生による体験発表、施設見学、実習体験、学校を紹介するVTRの上映など

対象 高校生以上の人とその保護者、高校教諭ほか

申し込み 当日12時30分～50分に、直接会場へ

問い合わせ

市立看護専門学校

〒416-0904

本市場新田1-11番地の1

☎(64)3131 ①☎(64)3135

7・8月は 河川愛護月間

これからの季節、川に親しむ機会がふえてきます。私たちの身近にある川の大切さについて考えてみませんか？

一人一人の心がけから

市内には、大小さまざまな河川があります。川の水は、飲料水や農業・工業に利用されるほか、防火用水としても利用され、私たちの生活に密着したものとなっています。

しかし、ごみや空き缶が捨てられ、汚れてしまった川もあります。また、各家庭などから出された生活排水は、川の汚れの原因にもなります。

皆さんのちょっとした心遣いが川をきれいにします。川を利用したときに出たごみは持ち帰りましょう。また、使用済みの食用油を適切に処理するなどといった生活排水を汚さない工夫をしましょう。

一人一人の心がけで、美しい川を守っていきましょう。

親と子の河川美化ポスター展

とき 7月13日(月)～24日(金)

ところ 市役所2階市民ロビー

内容 南保育園・柏原保育園の年長児が親子でつくったポスターを展示

富士川「水辺探検隊」参加者募集

とき 8月7日(金) 8:30～16:00

ところ 有無瀬川(北松野)

集合場所 市役所西口

※富士川・松野地区の人は松野まちづくりセンター。

内容 下流から上流まで歩きながら、魚とりや水生昆虫探しなどの川遊び

対象 市内の小学4～6年生

定員 20人(先着順)

申し込み 7月22日～31日に、電話またはFAXに住所、氏名、年齢、電話番号、学校名、学年、保護者名を記入し、河川課へ

問い合わせ 河川課 ☎55-2833 FAX51-0360

暮らしのたより

夏休み

特集

こども療育センター こども夏まつり

と き 7月24日(金) 18:00~19:30
 ところ こども療育センター (雨天の場合は室内で実施)
 内容 歌のステージ、踊り、花火、焼きそば・くじなど模擬店の出店
 問い合わせ こども療育センター ☎21-2010

親と子の 広島平和バスツアー

夏休みのひととき、親子で平和の意味を問う旅をしてみませんか？
 と き 8月22日(土)~24日(月)2泊3日
 行き先 広島市平和記念公園・資料館など
 対象 市内在住の人 (小学4年生以下は保護者同伴)
 参加費 1人3万5,000円
 申し込み 8月17日までに、はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、性別を記入し、〒417-8601 永田町1-100 核兵器廃絶平和富士市民の会事務局 (富士市職員組合) へ
 問い合わせ 富士市職員組合 ☎55-2893
 小長谷 方 ☎53-1363

夏休み福祉なんでも学習

と き 7月25日(土) 9:00~12:00
 ところ フィランセ東館3階ボランティアルームほか
 内容 車いすサッカー、サウンドテーブルテニス、手話などの体験
 参加費 無料
 持ち物 筆記用具など
 申し込み 当日直接会場へ
 問い合わせ ボランティアセンター ☎64-7100

博物館 夏休み実験室

①雑草から紙作り
 と き 8月5日(水) 9:00~12:00
 持ち物 エプロン、タオル、軍手、はさみ、筆記用具、雑誌またはノート

②チラシではがき作り
 と き 8月6日(木) 9:00~12:00
 持ち物 タオル、筆記用具

③ホットプレートでお茶作り
 と き 8月7日(金) 9:00~12:00
 持ち物 タオル、軍手、菜ばし
 … ①~③とも …

ところ 市立博物館工芸棟染色室
 対象 小学生とその保護者
 定員 20人 (応募者多数の場合抽せん)
 参加費 200円
 申し込み 7月27日 (消印有効) までに、往復はがきに住所、児童と保護者の氏名、電話番号、講座名、学年を記入し、〒417-0061 伝法66-2 市立博物館へ ☎21-3380
 ※1講座1枚、1家族1枚でお申し込みください。

夏休み親子木工教室

と き 8月1日(土) 荒天中止
 9:00~12:00 (受付10:00まで)
 ところ 市役所北側車庫棟
 対象 小学生とその保護者
 定員 親子100組 (先着順)
 参加費 無料 ※道具は用意します。
 申し込み 当日直接会場へ
 問い合わせ 林政課 ☎55-2783

市民文化財めぐり

と き 8月2日(日) 8:30~16:00 (荒天中止)
 ところ かりがね堤、実相寺、古鷺荘ほか
 対象 市内在住・在勤の小学5年生~高校生とその保護者
 定員 親子20組 (先着順)
 参加費 1人500円
 申し込み 7月17日(金)の8:30から受け付けます。電話で文化振興課へ ☎55-2875

社会福祉センターの プールを一般開放します

と き 7月22日~8月30日
 9:00~16:00 (12:00~13:00は昼休み)
 ところ 社会福祉センター田子浦荘、東部市民プラザ、鷹岡市民プラザ
 休場日 毎週月曜日、第3日曜日
 問い合わせ 田子浦荘 ☎61-0171
 東部市民プラザ ☎34-0500
 鷹岡市民プラザ ☎72-1770
 ※必ず水泳帽を着用してください。
 ※雨天のときは閉鎖する場合があります。

男女共同参画をテーマにした絵手紙などの募集

男女共同参画課 ☎55-2724

男女共同参画都市宣言を行うに当たり、絵手紙などを募集します。
 募集期間 7月1日~9月30日 (消印有効)
 内容 男女共同参画をテーマにした絵手紙、イラスト、俳句、標語、メッセージなど
 申し込み はがきに作品と、住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、直接または郵送で、〒417-8601 富士市役所男女共同参画課へ

※応募者の中から抽選で30人に記念品をプレゼントします。
 ※応募した作品は返却しません。
 ※詳しくは男女共同参画課へ。

●絵手紙などの展示

と き 11月14日(土) 男女共同参画宣言都市記念式典
 ところ ロゼシアター 1階ギャラリー

こども医療費助成制度の申請をしてください

子育て支援課 ☎55-2738

10月1日から、こども医療費助成制度の助成対象年齢が小学6年生までに拡大されます。

申請期間 7月21日～8月7日

申請場所 子育て支援課（市役所4階）

申請方法 申請書（7月下旬に小学3～6年生の児童がいる家庭に送付）に必要事項を記入し、返信用封筒で郵送または直接提出してください。

旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の皆さんへ内閣総理大臣名の書状を贈呈します

福祉総務課 ☎55-2757

先の大戦において、外地など（事変地の区域または戦地の区域）に派遣され、戦時衛生勤務に従事された旧日本赤十字社救護看護婦及び旧陸海軍従軍看護婦の人（慰勞給付金受給者を除く）に対して、その労苦に報いるため内閣総理大臣名の書状を贈呈しています。

※本人または家族などからのご連絡をお待ちしています。

※請求期限が2年間延長され、平成23年3月31日までとなりました。詳しくは、下記にお問い合わせください。

問い合わせ 総務省大臣官房総務課管理室 業務担当

☎03-5253-5182

☎03-5253-5190

8月1日から長寿医療（後期高齢者医療）の被保険者証が変わります

国民健康保険課 ☎55-2754

長寿医療制度の被保険者の皆さんが、現在使用している「藤色の保険証」は8月から使用できません。新しい「緑色の保険証」は7月下旬に被保険者の皆さんに郵送します。

なお、限度額適用・標準負担額減額認定証の有効期限も、7月31日までです。新しい認定証の交付を希望する人は国民健康保険課窓口（市役所3階）で申請手続きをしてください。

富士市コールセンター
おしえてコールふじ
☎53-1111

募 集

明るい選挙啓発ポスター

選挙管理委員会 ☎55-2879

応募資格 小・中・高校生

内容 明るい選挙の推進をあらわすもの

規格 四つ切り画用紙を縦に使用（542mm×382mm）

応募方法 9月11日までに、氏名、学校名、学年を作品裏側の右下に記入し、直接選挙管理委員会へ

※作品は、氏名、学校名、学年を掲載して、市ウェブサイト及び展示会などで活用します。

地場産業の振興を目指します！ 紙モニター

工業振興課 ☎55-2779

応募資格 市内に1年以上在住している20歳以上の人

任期 9月1日～平成22年8月31日

内容 会議（年3回程度）、アンケート調査、キャンペーン、モニター通信など

謝礼 年間1万2,000円

定員 10人

申し込み 8月3日（消印有効）までに、郵便番号、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、各種モニター経験の有無、応募動機を記入し、郵送またはFAX・Eメールで、〒417-8601 富士市役所工業振興課へ

☎51-1997

☎sy-kougyou@div.city.fuji.shizuoka.jp

競争入札参加資格を有する皆さんへ

★オープンカウンターにご参加ください

オープンカウンター（自由参加型見積制度）とは、市が発注する物品（印刷物を含む）について、見積もりの相手方を特定せず、参加希望者が提出した見積もりにより契約の相手方を決定する方法です。

参加資格及び発注案件は、契約課窓口及び市ウェブサイトにて提示しています。トップページの入札情報をごらんください。

契約課 ☎55-2727

講座・教室

手作り小物教室（デコパージュ）

富士市交流センター ☎65-5523

とき 9月4日からの毎週金曜日
10:00～12:00 計4回

ところ 富士市交流プラザ第1会議室

対象 一般（高校生以下は除く）

講師 鈴木和枝さん（アメリカンハンディクラフト協会講師会員）

定員 30人（応募者多数の場合抽せん）

受講料 5,000円（材料費を含む）

申し込み 8月3日～9日（必着）

の8:30～20:30に直接またはFAX・はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、生年月日、教室名を記入し、〒416-0915 富士町20-1 富士市交流センターへ ☎65-5538

8月の市役所休日開庁日

開庁日 8月2日(日) 9:00～16:00

開庁窓口

★市民課（☎55-2747）

★収納課（☎55-2729）

★国民健康保険課（☎55-2751）

★廃棄物対策課（☎55-2770）

市内の小規模事業者の皆さんへ

★簡易な修繕等参加登録に申請ください

市は、市内に主たる事業所を有する小規模事業者の受注機会を拡大し、積極的に活用するため、簡易な修繕等参加登録者名簿を作成しています。

参加資格及び登録の詳細は、契約課窓口または市ウェブサイトをごらんください。

～登録済みの皆さんへ～

ことしは、定期審査の年に当たりますので、別途通知します。

☎http://fujishi.jp

お知らせ

富士市いい歯のお年寄り ハチマルニイマル 8020コンクール

健康対策課 ☎64-8993

応募方法 8月31日までに、富士市
歯科医師会に属する歯科医
院で受診（無料）

審査対象 市内在住で自分の歯が20
本以上ある満80歳以上の人
表彰式 9月27日の健康まつりで優
良者に市長表彰を行います

母子家庭、父子家庭等の 個別相談会

子育て支援課 ☎55-2738

とき 8月9日(日) 9:30～16:00
ところ 消防防災庁舎7階大会議室
内容 仕事や生活の相談、弁護士
による法律相談

参加費 無料
申し込み 電話で母子家庭等就業・
自立支援センターへ（予約優先。
託児を希望する場合は同時に申し
込みください）☎054-254-1191
※当日会場でも申し込みできます。

重度の障害がある人へ 特別障害者手当などを支給します

障害福祉課 ☎55-2759

下記に該当する人は申請してくだ
さい（ただし支給制限あり）。

★特別障害者手当
20歳以上で重度の障害が重複して
いる人、または障害のため常時特
別な介護が必要な人

★障害児福祉手当
20歳未満で身体障害者手帳1級ま
たは2級の一部（常時介護）、ま
たはIQ20以下の人

★特別児童扶養手当
20歳未満の障害児を介護し、生計
を維持している父母、または障害
児と同居していて介護し、生計を
維持している養育者

夜間・日曜納税相談

市税（国民健康保険税を含む）の
納付に関する相談を受け付けます。

7月27日(月) 17:00～19:00
8月2日(日) 9:00～16:00

収納課 ☎55-2730

7月の一斉防疫 (希望した町内のみ実施)

環境総務課 ☎55-2768

日	午前	午後
27日(月)	片倉町	吉原富士本中町、次郎長町
28日(火)	境町、希望ヶ丘、大峯町	城山町
29日(水)	大富町	傘木
30日(木)	片宿、末広町	傘木北、厚原中
31日(金)	厚原南	厚原北2

水の事故を防止しましょう ～夏は水の事故が多発します～

消防本部警防課 ☎55-2856

- ★幼い子から目を離さない。また、
子どもだけで水辺での遊びはさせ
ない。
- ★水泳をするときには、準備体操を
十分に行い、定期的に休憩をとる。
- ★危険と思われる場所、遊泳禁止区
域には立ち入らない。
- ★気象状況に注意し、天候が悪化し
たときは泳がない。
- ★体調の悪いときや、お酒を飲んだ
ときは泳がない。
- ★釣りやボートなどで水辺に行くと
きは、必ずライフジャケットなど
を着用する。
- ★富士海岸での遊泳は危険です。絶
対にやめましょう。

8月の教育委員会会議

8月定例会を次のように開催します
(傍聴できます)

とき 8月20日(木) 13:30～
ところ 市役所8階政策会議室
教育総務課 ☎55-2865

服部和彦コレクション展 「富士を愛でる」

市立博物館 ☎21-3380

とき 7月18日～8月30日 9:00
～17:00
休館日 毎週月曜日（7月20日を除
く）、7月21・22日
ところ 市立博物館2階特別展示室
入館料 大人100円、小・中学生50
円

自衛官採用制度説明会

市民課 ☎55-2746

とき 7月25日(土) 10:00～15:00
ところ 富士見台まちづくりセンタ
ー小会議室
申し込み 当日直接会場へ
問い合わせ ☎417-0041 御幸町13-5
自衛隊富士地域事務所
☎51-1719

ふじ山子どもおもちゃ病院 壊れたおもちゃを修理します

子育て支援課 ☎55-2731

とき 毎月第1日曜日(1月を除く)
13:00～15:30 (受付は14:00まで)
ところ フィランセ東館3階
内容 子どもの、壊れたおもちゃ
の修理
修理代 無料（ただし部品代は実費）
問い合わせ ふじ山子どもおもちゃ
病院事務局 ☎71-0056
※説明書・電池などは持参してくだ
さい。骨とう品、危険なおもちゃ
(エアガンなど)はお断りします。
保護者が同伴してください。

7月の水道料金・下水道使用料

お客様センター ☎55-2846

～納入は便利で確実な口座振替で～

申し込み 直接、市指定金融機関の窓口へ
持ち物 通帳・印鑑(届印)・水栓番号(各世
帯配付の「使用水量等のお知らせ」に記載)

※納入は2か月に1度です（地区によって納入月が異なります）。

- 納入期限 7月31日(金)
(納入通知書は、今月中旬に郵送します)
- 口座振替日 7月28日(火)



～めざせ！ごみ減量～ スマートだより

一部店舗でレジ袋の無料配布が中止になりました

無料配布中止後のレジ袋辞退率は、中止前の33%
から81%に上がりました。これからもレジ袋削減に
向けてご協力をお願いします。



初心者卓球教室

スポーツ振興課 ☎53-6045

と き 9月2日からの毎週水曜日
19:00~21:00 計13回

ところ 市立富士体育館

対 象 市内在住・在勤の卓球初心者
(高校生以下を除く)

受講料 1か月1,000円(保険料を含む)

申し込み 7月31日(必着)までに、
往復はがきに住所、氏名、年齢、
性別、「初心者卓球教室申し込み」
と記入し、〒417-0862 石坂461-18
富士市卓球協会事務局 黒下 方
へ ☎21-3687

パソコン教室

りぶす富士(ラ・ホール富士) ☎53-4300

教室名	と き	ところ	定員	受講料
自信につながる エクセル2007教室	9月11日からの毎週水・金曜日 19:00~21:00 計24回	ラ・ホール富士 7階OALーム	各20人	2万4,000円 (教材費を含む)
自信につながる ワード2007教室	9月11日からの毎週水・金曜日 10:00~12:00 計24回			
能力アップ エクセル2007応用教室	9月7日からの毎週月曜日 19:00~21:00 計8回			3,000円 (教材費を含む)
転職者のための エクセル2007教室	9月8日からの毎週火・木曜日 19:00~21:00 計8回			

申し込み 7月27日~8月2日(消印有効)に、直接またはFAX・はがきに
住所、氏名、年齢、電話番号、教室名、生年月日を記入し、〒417-0052
中央町2-7-11 ラ・ホール富士へ ☎53-2040
※応募者多数の場合抽せん。FAXで申し込む場合はりぶす富士ウェブサイ
トに掲載してある送信様式も利用できます。 ☎http://www.fuji-kousya.jp

福祉キャンパスふじやま学園「公開講座」

ふじやま学園 ☎35-0313

講座名	と き	ところ	定員	参加費	対象
① 折り紙講座	9月~12月の土曜日 毎月2回 9:30~12:00 計8回	ふじやま学園会議室	各15人	初回のみ500円	小学生以上
② パン作り講座	9月~平成22年2月の日曜日 毎月1回 13:30~16:00 計6回	ふじやま学園食堂			
③ ダンス♪ダンス	10月~12月の土曜日 毎月3回 幼児・小学生 15:30~16:15 中学生以上 16:30~17:30 各計9回	ふじやま学園 地域交流室	各15人	無料	幼児以上

申し込み ①②は7月31日、③は8月31日までに、電話またはFAXに住所、氏名、電話番号、講座名、学校名、学年を
記入し、ふじやま学園へ ☎35-0243 ※応募者多数の場合抽せん。

「8020」歯の健康相談

健康対策課 ☎64-8993

と き 7月29日(水)、9月2日(水)
各13:00~14:30

ところ フィランセ西館1階歯科検診室

対 象 20歳以上の人

費用 200円(非課税世帯などは無料)

申し込み 電話で健康対策課へ

地上アナログテレビ放送終了のお知らせ

現行の地上アナログテレビ放送は、地上デジタル放送への移
行に伴い、2011年7月24日に終了します。

受信に関する相談など、詳しくは、下記へお問い合わせくだ
さい。

★受信相談 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター

☎0570-07-0101

★視聴エリア (株)地上デジタル放送推進協会

☎http://www.dpa.or.jp/



7月の休日当直医

Available Hospitals in the Holiday
Pronto Socorro em atendimento fim de semana e feriados

ダイヤル当直医案内
☎51-9999

と き 産婦人科 Gynecology & Obstetrics
Gineco-Obstetrica
8:00~翌8:00

5(日) 望月産婦人科医院 34-0445 比 奈
12(日) ロゼレディースクリニック 60-5747 蓼原町
19(日) 武田産婦人科医院 63-5122 宮 島
20(月) たむらレディースクリニック 65-7777 米之宮町
26(日) 中島産婦人科医院 51-4188 青島町

と き 眼 科 Ophthalmology
Oftalmologia
9:00~17:00

中央眼科クリニック (0544) 28-5533 富士宮
聖隷富士病院 52-0780 南 町
安藤眼科医院 (0544) 26-8833 富士宮
海野眼科医院 30-6260 松 岡
なかじま眼科 72-0011 入山瀬

と き 耳鼻科 Otorhinolaryngology
Otorrinolaringologia
8:00~17:00

アミクリニック (055) 981-3341 清水町
三島クリニック (055) 935-6681 沼 津
岩 渕 医 院 (055) 951-4161 沼 津
三島中央病院 (055) 971-4133 三 島
里和耳鼻咽喉科医院 23-1133 伝 法

7月の接骨師会 休日当直当番

と き 柔道整復 Bonsetter
Clinica de osteopatia
9:00~17:00

渡 辺 接 骨 院 61-0548 富 士 町
永 田 町 接 骨 院 53-6810 永 田 町 1
田 子 浦 接 骨 院 61-4131 横 割 6
二 宮 整 骨 院 53-8833 伝 法
高 橋 接 骨 院 53-8751 石 坂

救 急

Emergency Hospitals
Hospitals de emergencia

と き 内科・小児科・外科 Internal Medicine/Pediatrics/Surgery
Clinica Geral/Pediatricia/Cirurgias

救急医療センター ☎51-0099 津田217-2

平日19:00~翌8:00 土曜日14:00~翌8:00 日曜・祝休日 9:00~翌8:00

(診療上の注意) 必ず保険証を持参してください。緊急性により診察順が変わり、投薬は1日分です。

と き 歯 科 Dentistry
Dentistas

歯科医師会館 ☎53-5555 伝法

日曜・祝休日 9:00~12:00

13:00~16:00

講座・教室

富士の型染体験

市立博物館 ☎21-3380

と き ①8月2日(日) ②8月11日(火)
各9:30~12:30

ところ 市立博物館工芸棟染色室

内容 ①萌ノート(縦長メモ帳)
②ノートカバー

対象 小学生以上(小学生は保護者同伴)

定員 各20人(先着順)

参加費 600円(材料費を含む)

持ち物 エプロン、タオル、新聞紙、ティッシュ、筆記用具

申し込み 7月20日(月)の9:00から受け付けます。直接または電話で市立博物館へ

第3回市民生活講座

「省エネ親子講座 環境にやさしい天然ガス」

市民安全課 ☎55-2750

ガスについて学び、環境のために私たちができることを親子で一緒に考えてみませんか?

と き 7月27日(月) 10:00~12:00

ところ フィランセ西館4階大ホール

内容 講義と超低温実験

対象 一般、小学4年生以上とその親

講師 岩ヶ谷昌敏さん(環境アドバイザー・静岡ガス(株)技術開発センター)

持ち物 筆記用具、自由研究用紙、カメラ(撮影をする人のみ)

受講料 無料(当日直接会場へ)

問い合わせ 市民安全課または富士市消費者運動連絡会

☎090-5613-3496

さわやか健康体操教室(60歳以上対象)

～ストレッチ体操、リズム体操、レクリエーション～

スポーツ振興課 ☎55-2876

会場	と き (計10回、祝日・休講日を除く)	定員
市立富士体育館	9月2日からの毎週水曜日 10:00~11:00	各60人
	9月4日からの毎週金曜日 ①9:30~10:30②10:45~11:45	
天間まちづくりセンター	9月2日からの毎週水曜日 10:00~11:00	55人
富士川まちづくりセンター		35人
須津まちづくりセンター	9月3日からの毎週木曜日 ①9:30~10:30②10:45~11:45	各40人
田子浦まちづくりセンター		
元吉原まちづくりセンター	9月7日からの毎週月曜日 ①9:30~10:30②10:45~11:45	各45人
鷹岡まちづくりセンター		各50人
青葉台まちづくりセンター	9月7日からの毎週月曜日 10:00~11:00	35人
大淵まちづくりセンター		45人
富士北まちづくりセンター	9月8日からの毎週火曜日 10:00~11:00	50人
丘まちづくりセンター		45人
広見まちづくりセンター	9月8日からの毎週火曜日 ①9:30~10:30②10:45~11:45	各40人
富士見台まちづくりセンター	9月10日からの毎週木曜日 ①9:30~10:30②10:45~11:45	

対象 市内在住の60歳以上(平成21年9月1日時点)の人

受講料 1,000円

申し込み 8月3日(必着)までに、往復はがきに住所、^{ふりがな}氏名、年齢、性別、電話番号、会場名、曜日、時間(前半・後半がある会場は、希望の時間)を記入し、〒417-8601 富士市教育委員会スポーツ振興課へ

※各応募者多数の場合抽せん。同じ会場内で人数調整をする場合があります。

「ふじタウンマップ」(公開型地図情報システム)を公開しました!

インターネットを利用して、市民の生活に密着した情報を、わかりやすく提供する「ふじタウンマップ」を7月1日(水)から市ウェブサイト上に公開しました。ぜひ、ご活用ください。

利用方法 トップページ「ふじタウンマップ」をクリック

※携帯電話(☎http://fujishi.jp/m_index.htm)は右のQRコードもご利用できます。



情報政策課 ☎55-2716 ☎http://fujishi.jp

食生活講座

～生活習慣病予防のための食生活を学びましょう～

健康対策課 ☎64-8993

と き ①7月31日(金)10:00~11:30

②8月25日(火)10:00~12:30

③9月29日(火)10:00~12:30

ところ フィランセ西館2階調理室

対象 市内在住で3回とも出席できる人

定員 30人(先着順。ただし、応募者多数の場合、初めての人を優先)

受講料 ②③のみ300円(材料費)

持ち物 筆記用具、エプロン、三角巾、ふきん2枚、健康手帳(持っている人のみ)

申し込み 7月24日までに、電話で健康対策課へ

パソコン講習会

初心者のためのデジタルカメラ講座

シルバー人材センター ☎53-1150

と き 8月10日からの毎週月曜日
13:00~15:00 計4回

ところ ラ・ホール富士7階0Aルーム

内容 デジタルカメラの撮り方、パソコンへの取り込み方、画像の編集、文書への画像挿入

対象 文字入力のできる人

定員 20人(先着順)

受講料 3,800円

申し込み 7月27日(月)の9:00から受け付けます。電話でシルバー人材センターへ

※デジタルカメラがある人は持参してください。

「仙人の育成」

チェーンソー作業特別講習会

林政課 ☎55-2783

と き・内容 ①8月27日(木)(学科)伐木作業、チェーンソーに関する知識など

②8月28日(金)(実技)伐木造材作業、チェーンソーの目立て、整備

ところ ふもとつばら(富士宮市)

対象 市内在住の森林所有者または林業に興味のある人

定員 15人(応募者多数の場合抽せん)

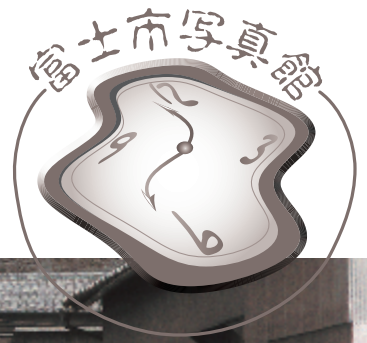
参加費 1人5,000円(講習会費を含む)

申し込み 7月31日までに(土・日曜日、祝日を除く)、直接または電話で林政課へ



現在

= 61 =
ゆうすい池
湧水池
昭和47年10月
(比奈)



昔も今も、生活に溶け込む「湧水」

由郎さん このあたり一帯は、富士山の雪解け水が豊富にわき出す地域で、昔から湧水は私たちの生活に欠かせません。

昭和47年ごろ、湧水池沿いの家は、敷地内に専用の洗い場を設けて、豊富な湧水を生活用水として利用していました。湧水の温度は1年を通して一定で、夏は冷たく冬は温かく感じるため、母はよく、冬場の畑仕事でかじかんだ手を湧水につけて温めていましたよ。池にはハヤが泳いでいて、釣りや水遊びもしました。

平成6年に湧水公園として整備されてからは、清らかな水を求めて多くの人が訪れる、憩いの場所になりましたね。

美津子さん 写真左奥には、湧水口がある共同の洗い場が今もあります。当時の洗濯機は二槽式でしたから、自宅で洗った洗濯物を湧水ですすぐために、毎朝洗い場には近所の奥さんが集まって、洗濯物片手に、川端会議をにぎやかに繰り広げたものです。全自動洗濯機が普及してからは、みんなで集まって洗濯をすることとはなくなりましたが、野菜を洗ったり、スイカを冷やしたりと、湧水は今も変わらず私たちの生活に溶け込んでいます。



湧水池沿いにお住まいの
鈴木 由郎さん
美津子さん
(比奈)

こちら編集室

今回の特集は「自転車」。我が家で大活躍しているのは通称「ママチャリ」です。見た目は地味でスポーツタイプの自転車のようにスピードは出ませんが、我が家の一員として貴重な生活の足になっています。自転車のよさは何ととっても小回りがきくこと。また自分のペースで楽しめるのもいいですね。自転車で街や自然の中を風を切って走ると、気持ちがいやされ、季節を感じることもできます。皆さんも、自転車生活を楽しんでみてはいかがでしょうか。安全運転もお忘れなく！(一)

平成21年7月5日号(毎月5日・20日発行)

人口 261,438人 (前月比+18)
男 129,439人 (+3)
女 131,999人 (+15)
世帯 96,335世帯 (+22) 6月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) ☎0545-51-1456

おしえて
コパルふじ
53-1111
受付時間
8:30~19:00